

バス停からの 小さな旅



26

「プラザちゅうたい(まちなかぐるっと線)から四九の日市の記念碑を訪ねて」

◎文化の森 ☎28・11110



▲太田町地内の開市記念碑

戦後、現在の美濃加茂市役所北付近で、太田の酒向藤一さんによって四九の日市が開かれました。この市では、衣類や身の回りの生活用品などが販売され、大変にぎわったといわれています。

その後、場所を太田町のOS通りの交わる通りに移し長く続きましたが、時代の流れで姿を消しました。左下の写真は、当時の市の様子で、現在の新太田タクシー本社の北西辺りです。

この市の「開市記念碑」が、太田町地内(北町三公民館の西側)に残っています。もとは、現在のJ.Aめぐみの太田支店の西側付近にあったものです。

昭和35年4月29日の開市5周年にあたり、当時の岐阜県知事であった武藤嘉門さんが、当地方発展に価することと評価し、永続を祈念し自ら筆をとって文字を記しました。

また、記念碑裏面の祝詞は、衆議院議員渡辺栄一さんが、当地方の発展を期して書かれたものです。

【参考】みのかも文化の森ホームページ

『美濃加茂事典「四九の日市」の項』



今回乗車したバス

行き…まちなかぐるっと線

・右回り2便

帰り…3公園連絡線

・Aコース2便

08時46分 美濃太田駅北口

08時52分 プラザちゅうたい

下車後、信号「太田町北

3」のある交差点を北へ

進み、最初の交差点の東

側にある開市記念碑へ。

その後、駅前通りを抜け

OS通りへ向かい散策

10時19分 八坂

10時25分 美濃太田駅北口



▲四九の日市の様子(昭和42年)